

～06. 今後の自治・まちづくりの進め方に関するご意見が寄せられました。～

【市の考え方等】

今回のフォーラムは「みんなで創ろう！わたしたちのまち」というテーマを掲げ開催したのですが、今後の自治・まちづくりは、このテーマのとおり市民・市議会・市長の三者がそれぞれの役割を果たし、「みんな」で進めていく必要があると考えます。

よって、「わたしたちのまち」上越市で、よりよい自治・まちづくりを進めていくためには、条例を踏まえて市政運営を推進していくことはもちろんとして、自治の主役である市民の皆さんがこの条例を積極的に活用し、主体的な取組を進めていくことが欠かせないといえます。

市では、今後も出張説明会を開催するなど、市民の皆さんの活動の機運を盛り上げていきたいと考えていますが、市民の皆さんの中からの活動の広がりが何よりも重要と考えますので、フォーラムにご参加いただいた皆さんには、ぜひとも、地域や身近な皆さんとの自治・まちづくりの活動の場で、積極的にご活用いただくようお願いします。

【寄せられたご意見・感想等】

No	内容	年齢	性別
1	上越市が制定した自治基本条例は、市民と行政の協働で作られたところに大きな意味があります。このことは、全国からも注目されるであろうと思われます。したがってこの条例がどう運用されるかが今後の課題であり、そのことも注目の的になると思われるので更によりよいものにしていく努力が必要と思う。	70代	
2	有意義な話であった。これからの市民のため、地域のために有効（適切）なる運用をお願いしたい。	70代	男性
3	自治基本条例ってどんなものだろうか？とっていたが、”まちの憲法”のようなものであることが分かった。これを生かしていくには、本当に市民の参加なくしては成り立たないと思う。今後の課題ではないだろうか。その点で、地域自治区は市全域に導入して、より多くの意見を取り入れる仕組みが必要である。	20代	男性
4	NPO 法人でない活動にも目を向けていきたいし、行政もそうしてほしい。	60代	男性
5	各条例に対する意見交換を月1回ほど予定してほしいです。多すぎるならば、シーズンでと、年4回は最低してほしいです。	50代	男性
6	仕組みやルールを作ることは重要ですが、もっと大切なことは条例を使うこと。	30代	男性
7	市民の声を知るためのきめ細かな進め方などがあまり見えてきません。参加しない市民も悪いのですが、もっと声を吸い上げる場が必要と思いました。	50代	女性
8	今後は、運営をスムーズに行い、上越市民一体で活用し、全国でも模範となるようにお願いしたい。	60代	男性
9	市民探しから、市民づくりに力点を置くように実践して欲しい。（あて職の廃止）	60代	